

コ ー ス	歯科診断学 (Dental Diagnosis)		
学年・期・単位	第4学年・前期・1単位	科目担当責任者	森 啓 (顎顔面診断科学講座 総合診療歯科学分野・講師)
オフィスアワー	毎週木曜日16:30~17:30 (第2研究棟1階総合診療歯科学教室) また、メールによる質問等は随時受け付けるので連絡すること。	メールアドレス	morihiro@kdcnet.ac.jp
一般目標 (GIO)	臨床とは、床に横たわる患者さんの傍に臨んで、必要があればいつでもその苦痛を和らげようと努力する医師の職務である。そのためには、患者さんから話を聞き取り、その苦痛とするところの問題点を抽出し、その原因を探り、根拠に基づいた解決法及び治療方法を患者さんとともに実施することが基本となる。これらの行為の最初は患者さんとのコミュニケーションがまず必要となるがこれは医療面接の重要な部分を占める。“面接は臨床医が用いることの出来る最も強力で包括的で用途の多い道具である”という言葉もあるように医療面接の基本的な知識と技法を修得する。情報収集の具体的な方法を用い、診断にいたる過程を理解する。さらに根拠にもとずいた治療法を自ら考えながら患者さんと手を携えて、問題の解決に至る基本的な知識・技法を理解する。さらに実践することにより患者さんの将来の健康に対する動機付けを行い、臨床の根本理念を心から理解する。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 診断推論	診断の論理を理解、臨床推論を理解し修得できる。
2. 関連法規	診療録記載に関連する法律を理解し修得できる。
3. 保険医療制度	現在の我が国における、保険医療制度を理解し修得できる。
4. 医療面接	医療面接に必要な知識を理解、習得し、実際に行うことができる。
5. 病歴記載	病歴聴取する目的を理解し、歯科臨床における必要性、重要性を理解し修得できる。
6. 診断各論	口腔領域の各種疾患を理解し診断を行う上で必要な知識を修得できる。
7. 振り返り総合学習	歯科診断学関連の知識修得の確認ができる。

教科書		
書名	著者名等	発行所
A 口腔診断学総論要綱 予診科臨床実習要綱	瑞穂冬樹 等	歯科診断学
B 患者ニーズにマッチした歯科医療面接の実際	伊藤孝訓 寺中敏夫	クインテッセンス

参考書		
書名	著者名等	発行所
ホームページ http://www.kdcnet.ac.jp/sikasind/shishind.htm	総合診療歯科学	
はじめての医療面接	斎藤清二	医学書院

評価法 (EV)
前期本試験 (80%)、課題提出 (10%)、出席 (10%) の総合評価。

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/7	推 論 診 断	診断の基本的概念、診断の論理および誤診の論理を説明できる。	A、B を利用し、パワーポイントによる講義	森 啓	B-1-1)-①② 必2-B
2	4/14	関 連 法 規	1. 病歴の役割と重要性を説明できる。 2. 歯科医師法等の関連の法律を説明できる。	//	森 啓	A-3-⑤ C-2-1)-①~④ 必2-D 必5-A ~ C 必8-C
3	4/21	制 度 保 険 医 療	現在の歯科保険制度を説明できる。	//	森 啓	C-2-2)-①② 必2-D-f 総5-A ~ C
4	4/28	医 療 面 接	医療面接の基本的構成を説明できる。	//	森 啓	A-4-①~⑤ B-2-1)-①② B-2-2)-① 必8-A ~ C 総VIII-1-A
5	5/12		医療面接の基本的技法を応用できる。	//	森 啓	A-3-①~④ B-2-2)-②~⑤ F-1-1)-⑤~⑨⑬⑭ 必8-A ~ C 総VIII-1-A
6	5/19		医療面接を行うことができる。	シナリオを提示し小グループによるロールプレイその後ディスカッション。	森 啓	A-4 B-1-1)-①② B-2 F-1-1)-⑤~⑨⑬⑭ 必8-A ~ C 総VIII-1-A
7	5/26	病 歴 記 載	1. 病歴記載における各項目を列挙でき、その役割を説明できる。 2. 病歴をカルテに記載できる。	//	森 啓	F-1-1)-①② 必5-AB
8	6/2		1. 全身疾患と歯科治療の関連性を説明できる。 2. 主な全身疾患の既往歴を聴取し、カルテに記載できる。	//	森 啓	C-1-①② F-1-1)-② 必5-A 必9-C
9	6/9	診 断 各 論	全身的な症状から必要な検査を列挙し、検査結果を説明できる。	//	森 啓	F-1-1)-①⑮ 必11-A ~ G 総VIII-6-A ~ G
10	6/16		歯科口腔領域の炎症性疾患の鑑別診断ができる。	//	森 啓	F-2-4)-(2) F-2-4)-(4)(5) 必14-B-h 各IV-(I)-3
11	6/23		歯科口腔領域の腫瘍・嚢胞性疾患の鑑別診断ができる。	//	森 啓	F-2-4)-(3) 必14-B-h 総VII-2-D 各IV-(I)-1~6
12	6/30		歯科口腔領域でよく見られる軟組織疾患の鑑別分類ができる。	//	森 啓	F-2-4)-(2)-① 必14-B-h 総VII-2-D 各IV-(I)-1~6
13	7/7		1. 軟組織疾患を表わす用語とその意味を説明できる。 2. 実際にカルテに記載できる。	//	森 啓	F-2-4)-(2)-① 必14-B-h 総VII-2-D 各IV-(I)-1~6
14	7/14		齲蝕、歯髄炎、歯周病等の歯に関する疾患の鑑別診断ができる。	//	森 啓	F-2-4) F-3-2) F-3-3) F-3-4) 必10-GH 総VI-11 総IX-1-A ~ C 各III-(I)-2~4 各III-(II)-2~4 各III-(III)-2~4、
15	7/21	合 学 習 振 り 返 り 総	1から14回までの総復習	講義内容の総復習をおこなう。 問題演習	森 啓	